

8/30
五種

デルタ株入院リスク アルファ株の2倍に

新型コロナウイルスのデルタ変異株に感染した人は、入院するリスクが、アルファ変異株に感染した人の2倍高くなることがわかったと、イギリスの研究グループが英医学誌『ランセット・インフェクシャス・ディジーズ』(27日付)に発表しました。

研究グループは、3月29日から5月23日にかけてイギリスで新型コロナウイルスに感染したことが確認された人のうち4万33338人の医療データを調べまし

英研究グループ

た。当時はイギリスで最初に確認されたアルファ変異株が流行の主体で、インドで最初に確認されたデルタ変異株の流行が広がりつつある時期で、感染者のウイルスのゲノム(全遺伝情報)解析から、このうちアルファ変異株に感染した人が3万4656人、デルタ変異株に感染した人が8682人でした。

調査の結果、感染者の2%あまりが感染確認から2週間以内に入院していまし

た。当時はイギリスで最初に確認されたアルファ変異株が流行の主体で、インドで最初に確認されたデルタ変異株の流行が広がりつつある時期で、感染者のウイルスのゲノム(全遺伝情報)解析から、このうちアルファ変異株に感染した人が3万4656人、デルタ変異株に感染した人が8682人でした。

論文の筆頭著者で英ケンブリッジ大学のアン・ブレサニス博士は「完全にワクチン接種を受けることは、デルタ変異株による重篤な病気と入院のリスクを減らすために重要です」と指摘しています。

況などを考慮に入れて検討

したところ、デルタ変異株に感染した人はアルファ変異株に感染した人より入院するリスクが2倍以上高いことがわかったといいま